



総務常任委員会の審査の様子

総務常任委員会

(3月5日開催)

議案第1号、議案第2号、議案第3号、議案第4号、議案第5号、議案第6号、議案第12号の一部、議案第13号の一部、議案第14号

(原案可決)

委員会質疑要約

議案第1号について

Q 使用料や利用料に消費税は課税されるのか。

A 消費税法に非課税のものが記載されており、それ以外は課税されません。施設の使用料は建物の使用のため、課税対象です。

議案第2号について

Q 航空機離着陸特例的の分配金基金の使用目的の一つである「地域振興に資する事業」とは、騒音地域の振興という意味か。

A 条例の趣旨として、騒音で迷惑を受けている地域のために使うことが基本です。

議案第3号について

Q 消費生活相談員について、他の市町の状態はどうなっているか。

A 現在、県内では特別職に位置付けているところが35団体、一般職に位置付けているところが9団体です。

議案第6号について

Q 成東駅前駐車場の廃止に伴い、利用されている方々への対応はどうか。

A 現在、駅周辺には民間の時間貸し駐車場が3か所あり、112台をカバーできますので、十分対応できると考えます。

議案第12号について

Q 共同利用施設ソーラー発電システム事業の設計費用はどうか。

また、この入札は不調により3回まで行っているが、今後どのように入札に取り組むのか。

A 設計業務を株式会社社環境プラスに、税抜き79万円で委託しました。

入札不調の原因は、資材及び人件費の高騰が設計金額に反映できなかったことと思われるので、今後は業者に実勢価格を踏まえた設計の指導等をしていきたいと思えます。

文教厚生常任委員会

(3月5日開催)

議案第7号、議案第8号、議案第11号、議案第12号の一部、議案第13号の一部、議案第15号、議案第16号、議案第17号

委員会質疑要約

議案第12号について

Q 公共スポーツ施設等活性化助成事業助成金は、申請したが不採択だったとのことだが、再度の申請を行うことはあるのか。

現年度事業のみであり、再度の申請はできません。

Q 保育所費の減額の内容はどうか。

A まつおこども園では、給食調理業務委託を今年度から行ったことにより、入札の執行残が生じました。

なるとうこども園及びしらはたこども園では、電気・ガス・水道の使用料が見込み額より少なかったことにより。

なんごうこども園では、園児数減少による外部搬入給食の減額です。

Q 子育て世帯臨時特例給付事業について、今年度実施したら終わりの事業に、360万円をかけてシステム導入を行う必要性はどうか。

A 支給対象者3千人、対象児童4千800人を見込んでおり、それを絞り込んで受付から支給をするまでの事務を手作業で行うのは困難なため、システムを導入します。事務費及び給付金は、全額国からの補助金でま

かなわれる予定です。

Q 公共施設予約システム構築事業について、雇用の人数等、事業の内容はどうか。

A 山武地域の方を1人、平成25年10月から平成26年3月までの半年間、臨時で雇用しています。4月からのシステム稼働に向けて、登録業務や3月までの事前予約の入力を行っています。

第18号、議案第19号

(原案可決)

委員会質疑要約

議案第12号について

Q 農林水産業費県補助金を2千432万円減額しているが、補助金額の大きな事業を実施しなかったのか。

A 特に金額の大きい事業は「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金と、青年就農者確保・育成給付金事業補助金の2つです。

前者は4事業者の申請に対し、採択されたのが1事業者であったため、後者は年度途中に制度が変わり、当初予定の半額しか支払うことができなかったためです。

議案第12号について

Q 浄水器の設置に対する補助金について、補助の対象となる世帯とならない世帯の区別はどうか。

A 自宅の敷地のすぐ前の道路まで水道の本管が来ているか否かで判断し、本管が来ていな



文教厚生常任委員会の審査の様子

経済建設常任委員会

(3月6日開催)

議案第9号、議案第10号、議案第12号の一部、議案